

カメラ映像機器工業会規格
デジタルカメラの感度規定 概要書

CIPA 規格「デジタルカメラの感度規定」はデジタルカメラの感度の特性値を規定するものである。

感度に関連する特性値の規格としては1998年制定のISO12232がデジタルカメラのISOスピード(ISO Speed)を規定しているが、その主たる測定量「ISO noise Speed」は非可逆圧縮のカメラには適用できないため、一般の民生用カメラへの適用には制限があった。

そこで広く一般の民生用カメラに適用可能で、カタログ等に感度の値として記載できる特性値として「標準出力感度」と「推奨露光指数」の2つを新たに定義した。

「標準出力感度」はカメラ(撮像系)の光感応性に基づいて規定される物理的な測定量であり、「推奨露光指数」はカメラの提供者による画質官能評価に基づく露出の推奨設定指標であるから、概念的には異なるものであるが、カメラを使用する上ではその露出制御に関して大略類似の機能を果たし、いずれもそのカメラ(撮像系)に必要な光量を示す「実用感度」を表わす指標として相応しいものである。

本規格ではデジタルカメラの感度としてこの両者をそれぞれ規定するとともに、そのカタログ等に対する表記事項を併せて規定した。

デジタルカメラの感度規定 = = = = =

< 前文 >

1. 適用範囲 本規格は、民生用デジタルスチルカメラに適用する。

2. 本規格の構成 本規格は、

第1部：デジタルカメラの標準出力感度測定方法

第2部：デジタルカメラの推奨露光指数

第3部：デジタルカメラの感度表記事項

の3部から成る。

3. 概要<略>

< 本文目次 >

第1部：デジタルカメラの標準出力感度測定方法

1. 適用範囲

2. 標準出力感度の定義

2.1 概念規定

2.2 数値規定

2.3 条件規定

3. 測定条件

- 3.1 一般事項
- 3.2 環境条件
- 3.3 照明条件
- 3.4 カメラセッティング
- 4. チャート
- 5. 測定方法
- 6. 表示値
- 7. 測定値（計算値）から表示値への数値変換表

第2部：デジタルカメラの推奨露光指数

- 1. 適用範囲
- 2. 推奨露光指数の定義
 - 2.1 概念規定
 - 2.2 条件規定
- 3. 自動露出系との関係
- 4. 表示値
- 5. 計算値から表示値への数値変換表

第3部：デジタルカメラの感度表記事項

- 1. 適用範囲
- 2. 感度の表記事項
 - 2.1 表記用語
 - 2.2 表記する表示値
- 3. 表記例

附属書1(規定) 測定光の分光分布について

附属書2(規定) カメラのホワイトバランス調節について

附属書3(参考) 推奨される実際の測定方法(一例)

附属書4(参考) 測定値(計算値)から表示値への変換規則について

附属書5(参考) D55相当常用光源の一例

解説

以上